

自主創造

2021年12月24日

第 8 号

校長 根路銘 敢

学校教育目標

自ら学び、心豊かに
たくましく国際社会
を生きる生徒の育成
く頭・心・体を鍛える

今学期を振り返って

長かった2学期も
今日で終わり、終業
式を迎えることがで
きました。今年もあ
と8日となります。
今学期は、タブレッ
ト端末による授業が
本格的にスタートし
ました。

また、コロナウイ
ルスの感染が落ち着
いた11月には、学
校行事や部活動、生
徒会活動等が再開
し、学校も活気が戻
ってきました。

11月21日の日曜
日、約120名の生
徒が大山海岸清掃活
動にボランティアと
して参加しました。
11月26日には、1

年生が8自治会に分
かれ地域貢献清掃活
動を行いました。2
年生は、沖縄子ども
の国で、動植物と触
れ合いながらSDG
sについて学びを深
めました。3年生は、
学年委員会の生徒達
の企画運営により学
年レク大会やパフォ
ーマンス大会を行う
など、それぞれの授
業以外での学びや仲
間との交流の日とな
りました。

さて、コロナ感染
が落ち着き、学校行
事や部活動、生徒会
活動が活発に行われ
てきて、忙しくなっ
たなど感じている生
徒もいるかもしれま
せん。しかし、考え
方を変えると、毎日
何もすることがな
く、いたずらに時を
過ごすことくらい退
屈なことはないので
す。「忙しい」とい
う字は、「心を亡く
す」と書きます。こ
の漢字を縦にすると
「忘れる」という字
になります。中学時
代にしか経験できな
いことを「はあー忙
しい」と感情が先走

り、結果何をしたの
か「忘れた」ではも
ったいないような気
がします。
忙しさは、自分に課
せられた試練であ
り、成長できるチャ
ンスだと捉え「今や
るべきこと」「今し
かできないこと」に
前向きに努力して欲
しいと思います。
冬休みには、これま
での自分を振り返
り、忙しさを充実
に自らを成長させる
新年にするよう目標
掲げて欲しいと思
います。
何はともあれ、明日
からの冬休み、しば
し学校生活から解放

されます。心も体も
リフレッシュしてく
ださい。
そして、健康・安
全に十分留意し、楽
しい年末年始をお過
ごしくください。
新年1月6日の再会
を楽しみに、校長か
らの挨拶とします。



写真は地域貢献活動の様子

第35回全国都道府県対抗 中学バレーボール大会

将来のオリンピック選手の発掘などを目的として開催される、JOCジュニアオリンピックカップに沖縄県代表として出場する女子選抜チームに、本校3年生の宮平美波さんが選ばれました。選抜チームの選考には、約1年前から美波さんの名前があがり、その後の大会などで同じバレー部の仲間たちの力もあり、選抜チームに選ばれました。美波さんは「どこのポジションでもいいプレーができるように一生懸命に頑張る、チームのみんなで協力しながら誰にも負けない気持ちを強く持って、上を目指して頑張ります」と意気込みを話してくれました。顧問の宮平滝司先生からは「誰もが目標としている大会なので、緊張も楽しみつつ自分の能力を発揮して、プレーに繋がってもらいたい」とメッセージを送りました。

第35回全国都道府県対抗中学バレーボール大会は、12月25日から大阪府のおおきにアリーナ舞州で開催されます。



3学年校内学 級合唱発表会

12月14日に3学
年校内学級合唱発表
会が、コンベンショ
ンセンター劇場棟で
行われました。コロ
ナ禍の中、PTAの
全面協力の下、全学
級が音楽の授業で学
習した成果を発表
し、音楽の良さや楽
しさを感じるとも
に「みんなで歌う」
ことを通して、学級
の団結力がさらに深
まりました。そして、



運営面でも準備から
片付けまで、学年委
員会を中心に役割分
担し、積極的に行動
する姿も印象敵でし
た。また、今回の発
表会にビデオ撮影や
受付等、ご尽力頂い
た保護者の皆様に感
謝申し上げます。

2学年親子人 権教育講話

12月21日、本校体
育館で、レインボー
ハートプロジェクト
okinawaの竹内清文
氏を講師に招き、親
子人権教育講話が行
われました。「多様
性の尊重」や「自分
らしく生きる」こと
の大切さを学びまし
た。

